

## 隠岐ジオパーク ～不思議な自然環境と歴史を探る～

野辺 一寛<sup>1\*</sup>  
NOBE, Kazuhiro<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 隠岐ジオパーク推進協議会

隠岐ジオパークは、島根半島の北 40～80km の日本海に点在する四つの有人島と 180 余りの無人島からなる隠岐諸島を中心として、離島という地理的環境と海洋生物や漁業などの人の営みを含め、隠岐を取り巻く環境そのものをジオパークとしているため、海岸から 1km の海域をあわせた 628.5km<sup>2</sup>を隠岐ジオパークの範囲としています。

隠岐ジオパークは世界的にも珍しい植物分布をしており、また、多様な歴史・文化が今日まで受け継がれています。このような要因は隠岐諸島の成り立ちや大陸的な地質、そして離島という地理的条件によって生まれたと考えられています。

隠岐ジオパークでは、一般的に敬遠されがちな地質・岩石といった視点からジオパークの魅力を伝えるのではなく、私たちに身近な植物や動物、そして祭りなどの伝統文化や神社などを通じて大地の成り立ちや地質について興味をもっといただくように案内を行っています。

また、隠岐ジオパークでは、ガイドの話聞いてジオサイトを巡るだけでなく、訪問者が実際に体験をしながら巡るツアーなども好評を得ています。

黒曜石で作ったナイフで食材を調理し、竹飯ごうでご飯を炊いて海に沈む夕日を見ながら海鮮バーベキューを楽しむサバイバル体験ツアー。60m の洞窟探検を行うシーカヤックツアーでは、海岸の浸食地形や噴火口の断面を見ることができ、大地の成り立ちを間近で実感することができます。

歴史的にも注目される後鳥羽上皇、後醍醐天皇はなぜ隠岐に流されたのか？離島という地理的環境だけではなく、火山活動が造り出した豊かな大地も関係しています。

地質、地理、地形、地史のキーワードを使って隠岐ジオパークの謎解きをしてみませんか？ 魅力満載の隠岐ジオパークへ是非おいでください。